Everyday English Grammar

<Third Edition>

大学生のためのコミュニケーション英文法

＜改訂3版＞

Koji Mizushima

Roger Pattimore

NAN'UN-DO

はじめに

このテキストは主として，高校までの英語学習を終えたけれども，「英語の基礎力が十分に身についていない」「英語にあまり自信がない」と思っている大学生のために書かれたものです。いわゆる英語再入門テキストですが，中学生･高校生向けの英文を繰り返すのではなく，日本の大学生にとって身近で，現実味のある例文や会話例を数多く載せるように心がけました。また，テキストの前半では文法項目の配列を緩やかなものとし，テキストの後半になっても１つのユニットに多くの文法項目を詰め込み過ぎないように配慮しました。さらに，文法の解説をできるだけ平易な言葉を用いて行いました。これらの工夫により，大学生が日常のコミュニケーションに役立つ英語を無理なく楽しく学びながら，英文法・語法の基礎知識を確実に身につけることができればと願っています。

本書の特徴

- ☐ 大学生に必要な基礎英語（基礎レベルの英文法・語法・語彙）を段階的に分かりやすく，かつ音声 CD を通して学ぶことができる。
- ☐ 英文法を学ぶだけでなく，それが日本人大学生の日常のコミュニケーションでどのように使われるのかを，豊富な例文と会話例を通して学ぶことができる。

本書の構成

このテキストは全部で 25 のユニットと，音声 CD で構成されています。各ユニットは大きく次の３つのセクションに分かれます。

- ☐ **Expressions**　各ユニットで身につけてほしい文法・語法を踏まえた例文と会話例です。
- ☐ **解説**　各ユニットで身につけてほしい文法・語法を簡潔に説明しています。
- ☐ **練習問題**　各ユニットとも基本問題と発展問題の各１ページから成り，発展問題の一番最後にはリスニング問題があります。リスニング問題に登場するのは日本人大学生４人で，太一，秀樹，真由美，奈々の男女２人ずつです。

改訂３版の特徴

本書は 2005 年に初版が，2011 年に改訂新版が発行されて以来，これまでに６万人以上の大学生に使用されてきました。今回の改訂では，ユニットを１つ増やした以外に，主に次のような改善･充実を図りました。

(1) **用例の改善**　学生からの本書に対する意見なども参考にしながら，大学生の学校生活・日常生活を語る際に役立つ例文・会話例を増加。

(2) **ことわざの追加**　多くのユニットの **Expressions** で，英語のことわざを紹介。

(3) **大コラムの増設**　大コラム(p.32, p.33)を追加。日本にいながらにして英語を使ったり，聞いたりする機会が増えていることに対応。

(4) **ミニコラムの増設**　「自然な英語で表現しよう！」「正しい英語で表現しよう！」を増設。

(5) **「思考」「会話」等への発展**　解答時に「調べ考えること」，答えの確認後に「会話練習」や「ディスカッション」につながるような問題を練習問題の一部で採用。

このテキストを積極的に活用することにより，皆さんの英文法・語法の基礎知識が定着し，英語でのコミュニケーションが楽しくなることを願っています。

最後になりましたが，南雲堂の加藤敦編集長には，改訂新版に引き続き今回も大変お世話になりました。心から御礼を申し上げます。

2017 年夏　著者

目　次

はじめに …… 2
英文法の基礎知識 …… 4
Unit 1 be 動詞（現在形） …… 6
Unit 2 一般動詞（現在形） …… 10
コラム “run” は「走る」じゃなくて「経営する」？「柔道をする」は “play judo” でいいの？
Unit 3 be 動詞（過去形） …… 16
Unit 4 一般動詞（過去形，規則変化） …… 20
Unit 5 一般動詞（過去形，不規則変化） …… 24
Unit 6 命令文，There is [are] ～ …… 28
コラム 英語で接客しよう！／英語でアナウンスしよう！
Unit 7 it の特別用法 …… 34
Unit 8 注意すべき疑問文 …… 38
Unit 9 進行形 …… 42
Unit 10 未来形 …… 46
Unit 11 助動詞（1） …… 50
コラム “I have to study English.” と “I must study English.” は同じ意味？ can, will, must が使われた名スピーチ
Unit 12 助動詞（2） …… 56
Unit 13 名詞・冠詞 …… 60
Unit 14 代名詞 …… 64
Unit 15 前置詞 …… 68
Unit 16 形容詞 …… 72
Unit 17 副詞 …… 76
Unit 18 比較（1） …… 80
Unit 19 比較（2） …… 84
Unit 20 接続詞 …… 88
Unit 21 受け身（受動態） …… 92
Unit 22 不定詞 …… 96
Unit 23 動名詞 …… 100
Unit 24 分詞 …… 104
Unit 25 現在完了 …… 108

1. 文の種類

文を意味・内容から分類すると，平叙文・疑問文・命令文・感嘆文の４つになる。さらに，感嘆文を除く平叙文・疑問文・命令文には肯定文と否定文がある。

2. 品詞

文を構成するいちばん小さい単位は語であるが，英文中の各語はその意味と用法によって８種類に分けることができる。この種類を「品詞」という。

品詞	意味・用法	具体例	本書中のユニット
名詞	人や物などの名前を表す語。	・Yumi, Tom, book, student, peace, water, Japan など。 **Yumi** is a good **student**.	13
代名詞	名詞の代わりに，人や物などを指すのに用いられる語。	・I, we, you, she, he, it, they, this, that, these, those など。 **I** like **this** better than **that**.	14
形容詞	人や物などの形・性質・状態・数量などを表す語。	・tall, big, beautiful, happy, some, many など。 She has **beautiful black** hair.	16
副詞	動詞・形容詞・他の副詞などを修飾する語。	・always, quickly, sometimes, there, yesterday, very など。 I got up **very early yesterday**.	17
動詞	人や物などの状態や動作を表す語。	be (am, is, are, was, were), have, like, see, play, go, study など。	1, 2, 3, 4, 5
前置詞	名詞や代名詞の前に置かれ，場所・時などを表す語。	at, in, on, for, from, during など。	15
接続詞	語と語，句と句，節と節を結びつける語。	and, but, or, because, when, if, that など。	20
間投詞	喜び，驚き，悲しみなどの感情を表す語。	Oh!（おお），Ah!（ああ），Ouch!（痛い）など。	—

※助動詞は動詞，冠詞は形容詞の一種なので，合計８品詞となる。

3. 人称

「私」（１人称），「あなた」（２人称），「それ以外の人・物」（３人称）の区別を表し，それぞれ単数・複数がある。➡ p.5 の「6. 人称代名詞」の表を参照。

4. 3単現の -s

一般動詞の現在形は，主語が３人称・単数の時，動詞の語尾に -s（または -es）をつける。これを「３単現の -s」と呼ぶことがある。

Miki know**s** my address.　Miki go**es** to college.

３単現の -s

5. 句と節

＜主語＋動詞＞を含まずに，あるまとまった意味と働きを持っている２語以上の語群を「句」という。これに対して，＜主語＋動詞＞を含むものを「節」という。

6. 人称代名詞

人や物を指す代名詞を「人称代名詞」といい，１人称，２人称，３人称に分かれ，数や格によって次の表のように変化する。また，３人称には性による区別がある。

単複	人称		主格 ～は（が）	所有格 ～の	目的格 ～を（に）	所有代名詞 ～のもの	再帰代名詞 ～自身
単数	１人称		I	my	me	mine	myself
	２人称		you	your	you	yours	yourself
	３人称	男性	he	his	him	his	himself
		女性	she	her	her	hers	herself
		中性	it	its	it	—	itself
複数	１人称		we	our	us	ours	ourselves
	２人称		you	your	you	yours	yourselves
	３人称		they	their	them	theirs	themselves

7. 疑問代名詞

文頭にきて疑問を表す代名詞を「疑問代名詞」という。who, what, which の３つがある。それぞれ格によって，次のように変化する。

主格	所有格	目的格
who（だれが）	whose（だれの）	whom（だれを［に］）
what（何が）	—	what（何を［に］）
which（どちらが）	—	which（どちらを［に］）

8. 不定代名詞

漠然と不特定の人・物・数量を表す代名詞を「不定代名詞」という。

不定代名詞	意味・用法
one	前に出てきた名詞を繰り返す代わりに用いられる。＜a＋単数名詞＞の代わり。複数の名詞を受ける時は，ones と複数形になる。
another	「もう１つのもの［人］」「別のもの［人］」という意味。
other	「（２つのうちの）もう一方のもの［人］」という意味。
some	「いくつかの」「いく人かの」の意味。普通は肯定文で使う。＜some of＋複数名詞＞は複数扱い。＜some of＋数えられない名詞＞は単数扱い。
any	「いくつかの」「いく人かの」の意味。普通は否定文・疑問文で使う。
all	「全部」「すべて」「みんな」の意味。＜all of＋複数名詞＞は複数扱い。＜all of＋数えられない名詞＞は単数扱い。
each	「それぞれ」「めいめい」の意味。each はいつも単数扱い。

※上記以外に，both, either, neither, someone, anyone, everyone, something, anything, nothing, などがある。

Unit 2 一般動詞（現在形）

5

Expressions

私は音楽が好きです。	I **like** music.
私はアイスクリームが大好きです。	I **love** ice cream.
私は大学生活が楽しい。	I **enjoy** university life.
私は毎日インターネットを使っている。	I **use** the Internet every day.
私は母によく携帯メールを送る。	I often **text** my mother.
私はテニスとエアロビクスをします。	I **play** tennis and I **do** aerobics.
私はアパート［マンション］に住んでいる。	I **live** in an apartment.
彼女は寮に住んでいる。	She **lives** in a dormitory.
私たちは同じ大学に通っている。	We **go** to the same university.
彼らは学食で昼食をとる。	They **have** lunch in the student cafeteria.
日本には四季がある。	Japan **has** four seasons.
図書館は7時で閉まる。	The library **closes** at 7 p.m.
私は車を持っていない。	I **don't have** a car.
彼は中国語を話さない。	He **doesn't speak** Chinese.
あなたは朝シャワーを浴びますか。	**Do** you **take** a shower in the morning?
彼女は大学まで電車で行きますか。	**Does** she **take** the train to university?
それはどういう意味ですか。	**What does** that **mean**?
この単語はどう発音しますか。	**How do** you **pronounce** this word?
「ホチキス」は英語で何と言いますか。	**How do** you **say** "hochikisu" in English?
A: アルバイトはしていますか。	**Do** you **have** a part-time job?
B: はい。コンビニで働いています。	Yes, I **do**. I **work** at a convenience store.
A: 時給はいくらですか。	**How much do** you **make** an hour?
B: 980円です。	I **make** 980 yen.
ことわざ 金は木にならない。（金を稼ぐのは容易ではない，の意味）	Money **doesn't grow** on trees.

6

Vocabulary

love ～ ～が大好きだ　enjoy ～ ～を楽しむ，～が楽しい　the Internet インターネット（世界規模のコンピュータネットワーク）　text ～ ～に携帯メールを送る　aerobics エアロビクス（有酸素運動）　apartment アパート，賃貸マンション（◆英語の mansion は「大邸宅」を意味するので注意）　dormitory 寮　season 季節　Chinese 中国語　take a shower シャワーを浴びる　take the train to ～ 電車に乗って～へ行く　mean ＜言葉・物事などが＞～を意味する　pronounce ＜文字・単語などを＞発音する　a part-time job アルバイト，パートの仕事（◆日本語のアルバイトはドイツ語の Arbeit から）　convenience store コンビニエンスストア　make ＜金などを＞得る，手に入れる（◆make には「作る」以外にも多くの意味がある）　an hour 1時間につき（◆an は「～につき」という意味）

解　説

1. 一般動詞とは

be 動詞（am, are, is）以外の動詞を一般動詞という。read（読む），like（好きだ），go（行く）などである。

I **read** the newspaper every day.（私は毎日，新聞を読んでいる）

2. 一般動詞の2つの形

(1) 一般動詞の現在形は主語が3人称・単数の時，動詞のもとの形（原形）の語尾に -s または -es を付ける。reads, likes, goes などである。

He **reads** the newspaper every day.（彼は毎日，新聞を読んでいる）

He **goes** to school every day.（彼は毎日，学校に通っている）

(2) have だけは，主語が3人称・単数で，現在の文の時は has を使う。

My father **has** breakfast at seven.（父は7時に朝食をとる）

I **have** breakfast at eight.（私は8時に朝食をとる）

3. 一般動詞（現在形）の否定文の作り方

主語が3人称・単数の時は，do を does にする。do not の短縮形は don't，does not の短縮形は doesn't となり，話し言葉でよく用いられる。

否定文＝＜主語 ＋ do [does] not ＋ 動詞の原形 ～.＞

I **do not [don't] like** sports.（私はスポーツは好きではない）

She **does not [doesn't] like** sports.（彼女はスポーツは好きではない）

4. 一般動詞（現在形）の疑問文の作り方

主語が3人称・単数の時は，do を does にする。

疑問文＝＜Do [Does] ＋ 主語 ＋ 動詞の原形 ～?＞

Do you **like** sports? ／ **Does** she **like** sports?（スポーツは好きですか）

答え方＝はい　Yes, 主語 ＋ do [does]. ／ いいえ　No, 主語 ＋ don't [doesn't].

Yes, I **do**. ／ No, I **don't**.　Yes, she **does**. ／ No, she **doesn't**.

5. 疑問詞で始まる一般動詞（現在形）の疑問文の作り方

疑問文＝＜What [Where, How など] ＋ do [does] ＋ 主語 ＋ 動詞の原形 ～?＞

Where do you **live**?（あなたはどこに住んでいますか）

正しい英語で表現しよう！

「＜スポーツを＞する，やる」を意味する英単語として，たいてい最初に play を習います。しかし，スポーツの中には play ではなく，do や go を使って表現するものもあります。例えば，「エアロビクスをする」は play aerobics ではなく，do aerobics と言います。詳しくは，p.15 のコラムを参照。

基本問題

1 次の各文の（　　）内から適語を選び，文を完成させなさい。

1) She (get, gets, getting) up early.

2) I (know, knows, am knowing) Ichiro.

3) Many foreigners (visit, visits, visiting) Kyoto and Nara.

4) How (are, do, does) you spell your family name?

5) Where (are, do, does) Yumi's parents live?

2 次の各文を指示に従って書きかえなさい。

1) I like rock music.（否定文に）

_____

2) She lives with her family.（否定文に）

_____

3) He smokes.（疑問文に）

_____

4) They play soccer every weekend.（下線部をたずねる疑問文に）

_____

5) Eriko often eats spaghetti.（下線部をたずねる疑問文に）

_____

3 （　　）に適語を入れ，会話を完成させなさい。

1) Student: What time does the library open?
Librarian: (　　) (　　) at nine.

2) Student 1: Does Taichi speak Chinese?
Student 2: No, (　　) (　　), but he speaks some Korean.

3) Student 1: Do you like movies?
Student 2: Yes, (　　) (　　). I love action movies.

4) New Student 1: Do you live near school?
New Students 2 and 3: Yes, (　　) (　　). We always walk to school.

5) Student: Does Professor Brown come to school on Monday?
Professor Smith: No, (　　) (　　). She teaches at another university.

発展問題

1 次の各組の文がほぼ同じ内容を表すように，（　　）に適語を入れなさい。

1) I'm a college student.
I (　　) to college.

2) What is your job?
What (　　) (　　) do?

3) I'm a restaurant cook.
I (　　) in a restaurant.

4) She is a mobile phone salesperson.
She (　　) mobile phones.

5) What is the meaning of your first name?
What (　　) your first name (　　)?

2 次の日本文を英語で表現しなさい。

1) 彼は家にコンピュータを２台持っている。

_____

2) 日曜日にはふだん何をしていますか。

_____

3) 私たちはどうして外国語を学ぶのだろうか。　＊外国語＝foreign languages

_____

3 真由美さんが典型的な午前中の過ごし方を話しています。CD を聞いて，次の質問に対する答えを英語で書きなさい。

7

1) What time does Mayumi usually get up?

_____

2) How does Mayumi get to the train station?

_____

3) Where does Mayumi have lunch?

_____

“run”は「走る」じゃなくて「経営する」？

ほとんどの英単語には，２つ以上の意味があります。「１つの単語には１つの意味しかない」と考えるのは止めましょう。動詞の run の意味も「走る」だけではありません。次の２つの文を見てください。

a. I run fast.
（私は足が速い⬅私は速く走る）

b. I run a convenience store.
（私はコンビニを経営している）

a. の文の run は「走る」で，b. の文の run は「＜店・会社などを＞経営する」という意味です。run には「走る」だけでなく，「走らせる」という意味もあります。そこから，「＜店・会社などを＞走らせる」，つまり「経営する」という意味が派生したのです。

run には，a.，b. 以外の意味もたくさんあります。例えば，『アルファフェイバリット英和辞典』（第２版，東京書籍，2008 年）は，自動詞として 10 の語義を，他動詞として 12 の語義を載せています。そのうち，代表的な語義を次のように一覧で示しています。

run

動 自 ①走る
②急ぐ；逃げる
③＜機械などが＞動く
④＜川・液体などが＞流れる
⑤＜道路などが＞延びている

他 ①＜ある距離を＞走る
②＜人・動物などを＞走らせる
③＜店などを＞経営する
④＜機械などを＞動かす

上の囲みの中にある 動 は「動詞」，自 は「自動詞」，他 は「他動詞」を表します。

b. の文の run のように，「～を」にあたる目的語を必要とする動詞を「他動詞」と呼びます。一方，a. の文の run のように，目的語を必要としない動詞を「自動詞」と呼びます。

次に，run を使った別の文を２つ見てみましょう。それぞれ，上の囲みの中に示してある合計９つの語義のどれに当たるでしょうか。

c. This car runs on electricity.　（この車は電気で動く）

d. I don’t know how to run this machine.　（この機械の操作方法が分からない）

c. の文の run は，自動詞の③に当たります。また，d の文の run は，他動詞の④に当たります。d. の文では，this machine が動詞 run の目的語です。how to run this machine は「どのようにこの機械を動かすか＝この機械の操作方法」という意味です。d. の文全体では，I don’t know の know が文の中心となる動詞で，know の目的語が how to run this machine です。

「柔道をする」は“play judo”でいいの？

「＜スポーツを＞する，やる」という時に，play という動詞を使うのはよく知っているでしょう。しかし，スポーツ名と結びつく動詞は play だけではありません。以下の表から分かる通り，柔道には play ではなく do を使います。

動詞	play（＋スポーツ名）	do（＋スポーツ名）	go（＋スポーツ名）
スポーツの具体例	tennis soccer baseball volleyball table tennis badminton ice hockey	judo kendo aikido karate taekwondo yoga aerobics	running jogging swimming skiing snowboarding bowling curling
スポーツ名の語尾の特徴	-ing でない。	-ing でない。	-ing である。（語尾の -ing をとった形は動詞であり，「特定のスポーツをする」という意味）
スポーツで使う道具の特徴	ボールやボールに似た形の道具を使う	ボールやボールに似た形の道具は使わない。	ボールやボールに似た形の道具を使うスポーツと，それらを使わないスポーツがある。

- 例文 I **play** baseball every weekend.　（私は毎週末，野球をする）
  I **do** aerobics once a week.　（私は週１回，エアロビクスをする）
  I **go** jogging three times a week.　（私は週３回，ジョギングをする）

- go と結びつくスポーツは，語尾の -ing をとった動詞（run, jog, ski, snowboard, curl など）で表現することもあります。
  例文 I **jog** every morning.　（私は毎朝ジョギングをする）
  I **snowboard** every winter.　（私は毎年冬にスノーボードをする）
  We **curled** in high school.　（私たちは高校時代にカーリングをした）
  A: Do you **swim** in the summer?　（夏には泳ぎますか）
  B: No. I don’t like swimming.　（いいえ。私は水泳は嫌いです）

注意 上の表は，スポーツ名と結びつく代表的な動詞の１つの分類法を示したものであり，これですべてを説明することはできません。